

会員合格率は40%

広島県
試験

(社)広島県配置医薬品連合会

一般社団法人広島県配置医薬品連合会(小畠恒治会長)では、会員の平成二十三年度広島県登録販売者試験合格者の集計結果をまとめ、十月三日に発表した。

広島県の登録販売者試験は八月十一日に中国五県で統一実施され、九月二十七日に合格発表が一斉におこった。

なわれた。今年度試験は、四百十名が受験し、二百四名が合格、合格率は四九・八%だった(既報)。その

者・四名受験、合格者二名、

合格率五〇・〇%だった。

同会では、同会の過去のデータと比較し、配置従事者の合格率は一般より概ね一〇ポイントダウンと推計している。

同会の累計合格者は百七十二名で、退職者等がある

これを法人・個人別にみると、「法人販社」は、九業者・三十六名受験、合格者十四名、合格率三八・九%、「個人業者」は、四業者・四名受験、合格者二名、

ものの、薬剤師を除いて約五七%の会員が合格している。ちなみに、同会の理事は、八〇%以上を薬剤師および登録販売者で占めている。

同会では、受験者が少なくなってきているが、受験資格の問題、高齢業者や販社従事者の入れ替わり等、今後も受験者数の減少は免れないだろうとしている。

